

研究課題名	3次元術前計画ソフトウェアを用いた椎弓根スクリューの刺入精度の検討
研究の意義・目的	<p>脊椎固定術において椎弓根スクリュー(PS)は現在もっとも頻用される固定材料である。PSの固定力を最大限に担保するには個々の解剖に応じた適切な長さ・径のスクリューが適切に設置される必要があり、その逸脱は初期固定力の喪失のみならず神経・血管損傷、椎弓根骨折などの合併症を引き起こす可能性がある。</p> <p>3次元術前計画ソフトウェアはスクリュー径/長さの計画のみならず、刺入経路を3次元的に確認可能で、さらに2次元の仮想X線像の出力が可能である。本研究の目的は3次元術前計画ソフトウェアを用いたPS設置の刺入精度を評価し、その軌道が計画と大きく乖離した例の検討を行うことである。</p>
研究期間	2019年4月1日(西暦)～2022年12月31日
研究対象者の範囲	平成31(2019)年4月1日以降に府中病院で胸腰椎脊椎脊髄疾患に対するPSを用いた固定手術を施行し、手術時年齢が20歳以上の患者さまが対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	病状とスクリュー設置に関する情報を診療録および画像検査から抽出し研究に利用させていただきます。身長、体重、既往歴、併存症、合併症などの背景因子やX線検査やCT、骨密度検査などの画像情報がそれに含まれます。
利用者の範囲	<p>■自施設のみ</p> <p><input type="checkbox"/>共同研究機関に試料・情報を提供する</p> <p><input type="checkbox"/>共同研究機関から試料・情報の提供を受ける</p> <p><input type="checkbox"/>自施設が共同研究の代表施設である</p> <p><input type="checkbox"/>他施設が共同研究の代表施設である</p> <p>■研究成果を公表する</p>
研究機関の情報	主研究機関：府中病院 整形外科 共同研究機関：なし
代表施設のURL	<a href="https://seichokai.jp/fuchu/">https://seichokai.jp/fuchu/</a>
研究成果を公表する方法	研究で得られた情報には、あなたの性別、生年月日も含まれますが、カルテ番号、氏名、住所、電話番号など、個人を特定できる情報は含まれません。情報の集計に際してはプライバシー保護のため、個人が特定できない情報に置き換えて対応し、結果を公表する場合も個人名が出ることはありません。研究結果は国内外の脊椎疾患領域を中心とした学術集会や学術誌にて報告します。
試料・情報の提供方法	匿名化されているもの(特定の個人を識別できないもの)を提供する
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	府中病院 整形外科 職名：医長 氏名：山田賢太郎
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	研究責任者：山田賢太郎 住所：〒594-0076 大阪府和泉市肥子町1丁目10-17 電話：0725-43-1234